

5月の教育活動より

サンホセ日本人学校 校長 川上 隆

日本では、例年よりも早く梅雨入りを迎えたと聞きます。梅雨明けも全国的に早く7月上旬のところが多くなるそうです。その後は蒸し暑い夏を迎えます。ここサンホセも雨季を迎えますが、雨が降っても気持ちの良い晴天が多く、暑くもなく寒くもなく過ごしやすい日々が続いています。みなさまお変わりございませんか。

さて、5月に入り、学校は様々な行事や取り組みを始めましたのでご紹介します。

5月5日(水)「こどもの日」に、こいのぼり集会を行いました。中学部が会を運営し、こいのぼりの由来をビデオで観て、ゲームをしたり歌を歌って楽しみました。最後に教員も含め、みんながうろこに書いた今年の目標を発表して励まし合いました。(2枚目参照)グラウンドでは、こいのぼりが連日気持ちよさそうにサンホセの青空を泳いでいました。



5月14日(金)は、児童生徒総会を行いました。各委員会で話し合ったことを提案した後、より良い学校にするために各学級が発表したことをみんなで議論し、「全校遊び、あいさつ週間、キラキラの木」の3つに取り組むことになりました。子どもたち全員が、どれかの取り組みを担当してこれから運営していきます。

5月17日(月)には水泳学習を、21日(金)には楽しみにしていたクラブ活動を行いました。



<創作クラブ>



<卓球クラブ>



<動画制作クラブ>

しかし、5月24日(月)よりコスタリカ政府の方針(教育省大臣と厚生省大臣連名による政令)で遠隔授業となりました。現状では7月9日(金)までですが、一日でも早くコロナウイルス感染者数が減り、状況が回復して子どもたちが登校できるようになることを願っています。

ご家庭での遠隔授業へのご支援、ご協力ありがとうございます。今後も、遠隔授業の計画、登校再開に関するご連絡等は、随時メール配信させていただきます。今後ともよろしくお願いたします。